

調査目的

- 東京都では、東京都歯科保健目標「いい歯東京」（平成23年度～平成27年度）策定し、事業を展開している。一方、国は、平成23年度に「歯科口腔保健の推進に関する法律」を制定し、「歯科口腔保健の推進に関する基本的事項」の中で、基本的な方針、目標などを定めたが、施策のうち「障害者等が定期的に歯科検診を受けること等のための施策」のための指標については、現在の都の目標に盛り込まれていない。
- そのため、障害者の実態を調査し、目標策定のための基礎資料とすることを目的とし実施した。

調査方法

＜調査対象＞

	調査名	対象	調査方法
1	障害者福祉施設の歯科保健医療に関する実態調査	東京都にある障害者福祉施設（入所、通所）のうち 150施設（回答数：122施設、回収率：81.3%）	郵送による自記式調査票配布・歯科医師の施設訪問による回収
2	医療機関を併設する重症児施設の歯科保健医療に関する実態調査	東京都にある医療機関を併設する重症児施設 14施設（回答数：11施設、回収率：78.6%）	郵送による自記式調査票配布・郵送による回収
3	障害者福祉施設の歯科保健医療に関する実態調査に付随した聞き取り調査	1について回答が得られた施設 122施設	1の施設訪問時に聞き取り
4	障害者福祉施設利用者の歯科保健医療に関するアンケート調査	1及び2で回答が得られた施設の利用者 1,091人	郵送による自記式調査票配布・1の施設：施設訪問時に回収、2の施設：郵送による回収

＜調査時期＞

- ① 調査票に回答する調査時点は、平成25年10月1日現在
- ② 調査票郵送は、平成25年9月、回収及び聞き取りは同年10月から12月

施設調査結果

＜歯科健診の状況＞

健診の機会のある施設は73.0%であり、健診の頻度は、「年1回」57.3%、「年2回」13.5%

＜摂食機能支援の状況＞（実施している内容については、重複回答）

摂食機能向上の訓練を実施している施設は56.6%、必要を感じているが実施していない施設は32.8%であり、実施している内容は、「食環境（姿勢や食具）の指導」89.9%、「食内容（食形態・物性）の指導」81.2%

＜歯科受診の状況＞（重複回答）

受診先は、「歯科医院・センターなど」56.6%、「施設への訪問」36.9%、「大学病院など」27.9%

＜口腔機能向上の取組み＞（重複回答）

今後取り入れたい活動は、「歯磨き指導や介助」58.2%、「口腔機能向上の取組み」44.3%、「口腔ケア」35.2%

＜口腔保健センター＞

①都立心身障害者口腔保健センターを利用したことがある施設は45.1%。利用したことがない施設の理由は「地域で受診可能である」46.7%

②地区の口腔保健センターを利用したことがある施設は58.5%。利用したことがない施設の理由は「地域での受診が可能である」46.4%

＜東京都や行政に望むこと＞

- ①行政に望むことは、「近くで安心して受けられる環境」、「健診、口腔ケア、嚥下機能支援の必要性の啓発」、「障害者に対応する施設などの情報など」
- ②センターに望むことは、「診療の充実」、「定期的な健診、訪問」、「施設へのセンターの情報提供」、「地区のセンターの周知」など

医療機関を併設する施設調査結果

＜歯科健診の状況＞

健診の機会のある施設は90.9%であり、健診の頻度は、「年3回以上」45.5%、「年2回」36.4%

＜摂食機能支援の状況＞（重複回答）

すべての施設が摂食機能向上の訓練を実施しており、実施している内容は、「食環境の指導」、「食内容の指導」など

＜歯科受診の状況＞

施設内の歯科施設を受診先にしていない施設がすべて

＜口腔機能向上の取組み＞（重複回答）

今後取り入れたい活動は、「口腔機能向上の取組み」63.6%、「歯磨き指導や介助」54.5%、「口腔ケア」45.5%

聞き取り調査結果

＜受診先の状況＞（重複回答）

	都立センター	地区センター	歯科診療所
全体	36.1%	38.5%	77.9%
区部	44.4%	38.9%	80.0%
多摩部	12.5%	37.5%	71.9%

＜診療の満足度＞

	満足	不満足	その他・不明
全体	70.5%	6.6%	22.9%
区部	70.0%	6.7%	23.3%
多摩部	71.9%	6.3%	21.9%

利用者調査結果

＜歯や口の状況＞（②は重複回答）

- ①現在困っていることがある人は、46.0%
- ②困っている内容は、「むし歯や歯周病」47.6%、「うまく噛めない、飲み込めない」22.1%など

＜歯科健診の状況＞（②、③は重複回答）

- ①健診を受けている人は、86.3%
- ②健診の頻度は、「3か月に一回」29.8%、「半年に一回」22.9%、「1年に一回」18.2%
- ③健診を受けていない理由は、「通院が難しい」31.7%、「必要と思われない」26.6%

＜歯科受診の状況＞

- ①これまでに歯科を受診したことがある人は、94.9%
- ②受診先は、「診療所」35.7%、「病院」20.3%、「都立口腔保健センター」12.0%、「訪問診療」11.8%、「地域のセンター」10.7%、「大学病院」9.1%
- ③受診先を選ぶ理由は、「自宅や施設の近く」20.8%、「家族等からの紹介」17.7%
- ④治療の満足度は、「満足」・「とても満足」81.3%、「どちらでもない」12.8%、「不満」・「とても不満」3.4%
- ⑤不満の理由は、「治療に対する不満」、「通院・治療が苦痛」、「歯科医師に対する不満」など

⑥歯科受診をしたことがない理由は、「受診する必要がなかった」73.9%、「受診先がわからない」4.3%

＜かかりつけ歯科医の状況＞

- ①かかりつけ歯科医を決めている人は、83.0%
- ②かかりつけ歯科医は、「診療所」36.1%、「病院」20.6%、「都立口腔保健センター」12.7%、「地域のセンター」11.9%、「訪問診療」10.9%
- ③かかりつけ歯科医として決めている理由は、「障害者に適切に対応したり、障害者に配慮した施設であるから」67.7%、「自宅（施設）の近くだから」21.9%

＜歯科受診に望むこと＞

今後の歯科受診に望むことは、「患者の全身状況や周囲の状況をよりよく理解する環境」57.4%、「どの歯科医療機関でも安心して診療が受けられる環境」48.1%、「専門性の高い歯科医療機関で安心して診療が受けられる環境」37.6%

＜困っていることへの要望＞（重複回答）

「近くで専門的に診てくれる診療所・診療所の情報が欲しい」、「障害への理解」、「予約が取りにくい、待ち時間が長い」、「本人が治療に慣れない、障害のため治療が難しい」など